

保護者の皆様へ

令和 8 年 1 月

京都市文化市民局文化芸術都市推進室文化芸術企画課

## 第 281 回市民狂言会 子ども×保護者向け特別体験の実施

京都観世会館の舞台、舞台裏の見学及び狂言体験を実施します。

京都市では、昭和 32 年から大蔵流茂山千五郎家・忠三郎家のご協力のもと、市民の皆様  
に親しまれる狂言会として、「市民狂言会」を開催しています。

この度、令和 8 年 3 月 6 日に実施する第 281 回市民狂言会において、子どもとその保護  
者を対象として、狂言師の案内による舞台、舞台裏の見学及び狂言体験と公演を鑑賞するこ  
とができる特別体験を実施いたします。



「棒縛」（撮影：桂秀也）

### 【実施概要】

- 日時 令和 8 年 3 月 6 日（金）午後 5 時 30 分～9 時
  - ・ 特別体験 午後 5 時 30 分～6 時 15 分（受付：午後 5 時～）
  - ・ 第 281 回市民狂言会 午後 7 時～9 時
- 案内 茂山千五郎

### 【プロフィール】

1972 年 7 月 7 日生まれ。五世茂山千作の長男。  
3 才で初舞台。2016 年十四世茂山千五郎襲名。  
400 年続く名家「茂山千五郎家」の当主として一門の役者を  
束ね、国内外への狂言の普及、発展に努めている。



- 内容 京都観世会館の舞台、舞台裏の見学
  - ※舞台に上がるため、白足袋又は白靴下を持参ください
  - 舞台上で狂言の所作を体験（子どものみ）
  - 第 281 回市民狂言会の鑑賞（1 F 指定席）
- 場所 京都観世会館（〒606-8344 京都市左京区岡崎円勝寺町44）

- 対象 市内在住又は通学している小学生、中学生とその保護者
- 定員 20組（40人）
- 参加費 3,000円（子ども（小学生、中学生）及び保護者の2名分で3,000円）  
※保護者1名分の料金で、子ども1名無料で特別体験に御参加いただけます。  
1,000円（子ども2人目からの1人あたりの追加料金）  
※保護者1名につき子どもの参加人数の上限3名まで  
1,000円（中学生のみで参加の場合の1人あたりの料金）  
※中学生単独又は2名1組での御参加も可能です。
- 申込 令和8年1月23日(金)～令和8年2月23日(月)に、以下チケット販売サイトからお申込みください。（先着順）  
<https://teket.jp/15894/62823>
- 主催 京都市、公益財団法人京都市芸術文化協会
- その他 参加者には特典として、狂言や能を解説する冊子「能楽入門の入門」を配布します。
- 公演のみ参加希望の方  
公演のみの鑑賞を希望される方は、以下のサイトをご覧ください。  
<https://www.kac.or.jp/events/20251103/>

【第281回市民狂言会 番組及び出演者について】

番組及び出演者は別紙参照

※諸事情により、演目、演者を変更する場合があります。

<お問合せ先>

京都市文化市民局文化芸術都市推進室文化芸術企画課

電話：075-222-3119



# 令和7年度市民狂言会

出演 茂山千五郎家 茂山忠三郎家 第278回令和7年6月20日(金) 第279回令和7年8月29日(金)  
第280回令和7年12月5日(金) 第281回令和8年3月6日(金)  
いずれも午後6時30分開場・午後7時開演

## 令和7年度 市民狂言会

1957年から続く市民狂言会は、大蔵流茂山千五郎家・忠三郎家のご協力のもと、市民の皆さまに親しまれてきました。令和7年度も、各回の初めに演目の解説を行い、年間を通して、初心者、お子さま、どなたにも狂言をお楽しみいただける機会として、年4回開催いたします。



撮影：桂秀也

主催：京都市、公益財団法人京都市芸術文化協会  
会場：京都観世会館 左京区岡崎円勝寺町44 / 電話：075-771-6114

### 主なアクセス

- ・地下鉄東西線「東山駅」1番出口から徒歩約5分
- ・京都市バス「岡崎公園 美術館・平安神宮前」下車、徒歩約3分
- ・京都市バス「東山仁王門」下車、徒歩約5分

※ご来場は公共交通機関をご利用ください。

チケット：	年間席札 (S席)	13,000円	令和7年3月31日(月)までの購入に限り各1,000円割引
	(A席)	11,000円	
前売券	(S席)	4,000円	
	(A席)	3,000円	
当日券	各前売券の	500円増	
	高校生以下 (A席)	1,000円 (前売・当日券)	
	B席 (2階自由席)	2,000円 (前売・当日券)	

※B席以外は全席指定。2枚以上購入する場合は座席が離れてしまう可能性があります。予めご了承ください。

割引：京都市キャンパス文化パートナーズ制度加入学生は、A席を1,500円(前売・当日券)で購入できます。  
取扱は京都芸術センター窓口のみ。

※要：学生証及び携帯会員証の呈示

取扱：京都芸術センター窓口 (10:00-18:00)  
チケットぴあ

※年間席札の取り扱いは京都芸術センター窓口のみ

発売日：	278回	4月1日(火)	〈Pコード：532-822〉
	279回	6月21日(土)	〈Pコード：532-823〉
	280回	8月30日(土)	〈Pコード：532-824〉
	281回	12月6日(土)	〈Pコード：532-825〉

字幕場面解説 (278回・279回のみ)：

お手持ちのスマートフォン等で舞台上演に合せた字幕での場面解説が自動的に表示 (日本語又は英語) される「鑑賞サポート」を利用いただけます。あらかじめ二次元コードからアプリ「EG-G」をダウンロードください。

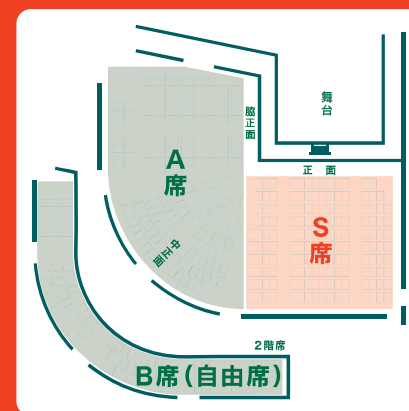
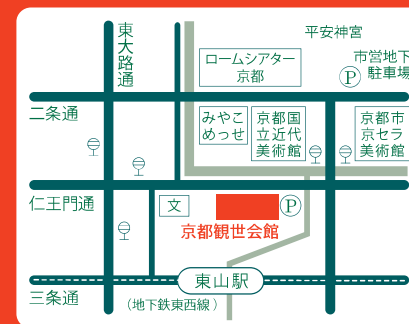
※無料。ただし通信料は自己負担。

お問合せ：京都芸術センター

中京区室町通錦薬師下る山伏山町546-2 / 電話：075-213-1000

URL：<https://www.kac.or.jp>

メール：[shiminkyogenkai@kac.or.jp](mailto:shiminkyogenkai@kac.or.jp)



京都市文化市民局文化芸術部推進室文化芸術企画課 発行／京都市印刷物 第05046号 令和7年3月

第278回 令和7年6月20日(金)

午後6時30分開場・午後7時開演

解説

財宝

ざいほう

祖父 茂山七五三  
孫・甲 島田 洋海  
孫・乙 鈴木 実  
孫・丙 井口 竜也

「おじいちゃん」は、今も昔も孫には甘い。  
孫ども、お金持ちのお爺さんにおねだりにやつてきた！

名取川

なとりがわ

小舞景清

かげきよ

吉の葉

よしのは

現代の「当て振り」とはテレビの口パク？  
でも、むかしの当て振りは歌詞の通りに動く事！

金藤左衛門

きんとう  
ざえもん

金藤左衛門 茂山千之丞  
女 鈴木 実

間抜けな強盗、奪ったものを取り返されるの巻？

第280回 令和7年12月5日(金)

午後6時30分開場・午後7時開演

解説

悪坊

あくぼう

悪坊 茂山 逸平  
僧 山下 守之  
宿の亭主 茂山七五三

悪に強いは 善にも強い！  
都の悪タレ、改心！快心！

桑の弓

くわのゆみ

小舞暁の明星

あかつきのみょうじょう

細雪

ささめゆき

茂山千之丞  
茂山七五郎

狂言では小舞、能は仕舞い  
ドラマの名場面や、はやり唄をショートバージョンで紹介  
「細雪」は大作家、谷崎潤一郎さんの作詞ですぞ！

樋の酒

ひのさけ

太郎冠者 茂山 宗彦  
主人 茂山あきら  
次郎冠者 井口 竜也

樋とは雨どいの事、樋の便利な使い方教えます？  
因みに「樋」という字は、二点「しんによう」です。

第279回 令和7年8月29日(金)

午後6時30分開場・午後7時開演

解説

入間川

いるまがわ

大名 茂山 茂  
太郎冠者 島田 洋海  
入間の何某 茂山 宗彦

入間の里では昔から逆さ言葉を使うとやら！  
これ「入間様」これホントのお話！

文荷

ふみにない

太郎冠者 茂山 逸平  
主人 茂山忠三郎  
次郎冠者 茂山千之丞

ちよつと前までラブレターはお手紙で出したもの  
室町時代の恋愛術？

釣針

つりばり

太郎冠者 茂山千五郎  
女 茂山あきら  
主人 鈴木 颯真  
参詣人・甲 山下 守之  
参詣人・乙 茂山 竜正  
福の神 茂山 逸平

お妻さまを釣り針で釣る？  
現代では怒られそうなお話？  
でも狂言なら！

第281回 令和8年3月6日(金)

午後6時30分開場・午後7時開演

解説

福の神

ふくのかみ

福の神 茂山あきら  
参詣人・甲 茂山 逸平  
参詣人・乙 茂山千之丞

日本では福の神は「大黒さま」や「恵比寿」さま  
狂言の「福の神」は、お神酒をおねだり？

棒縛

ぼうしばり

次郎冠者 茂山忠三郎  
主人 山口 耕道  
太郎冠者 山本 善之

ご存知、狂言の代表選手！  
太郎、次郎冠者、主人に縛られ、それでも酒を盗み飲む。

膏薬煉

こうやくねり

都の膏薬煉 茂山千五郎  
鎌倉の膏薬煉 茂山 茂

都の膏薬煉VS.鎌倉の膏薬煉、商売敵と戦う！  
狂言番「源平合戦」をご覧あれ！